

# 漁船の安全性を確保するための研究

漁業生産工学部

## 研究の背景・目的

1. 漁船漁業は危険な産業の一つとされており、転覆などの重大事故を防ぎ漁船の安全性を高めることは急務である。
2. 国際的にも漁船の安全性確保は重要視されており、国際海事機構で漁船の安全性を確保するためのガイドライン作りが行われている。

## 研究成果

1. まき網漁船の模型船を用いて、重心を高くした状態での実験や追波中を高速航行する実験を行い、転覆する条件等について検討を行った。
2. その結果、横波中、向かい波中、追波中の順で転覆の危険が増すことが分かった。

## 波及効果

1. これらのデータを元に、漁船の安全性を確保するための性能基準、安全に航行するための運行指針などの策定を行う。
2. 既存の船を改造したり、操船に留意することにより、安全性をより高めることが出来る。



写真：追波中を高速航行するまき網漁船の模型船

(安全性研究室・松田秋彦)